

境界確認図書（作成要領）

市担当者から境界確認図書の提出の連絡が入りましたら、下記のとおり、ホチキス留めと割印をした境界確認図書（位置図、公図写し、確定図、断面図、境界立会承諾書、境界標の写真）を2部提出してください。

境界標は、民地内に設置してください。

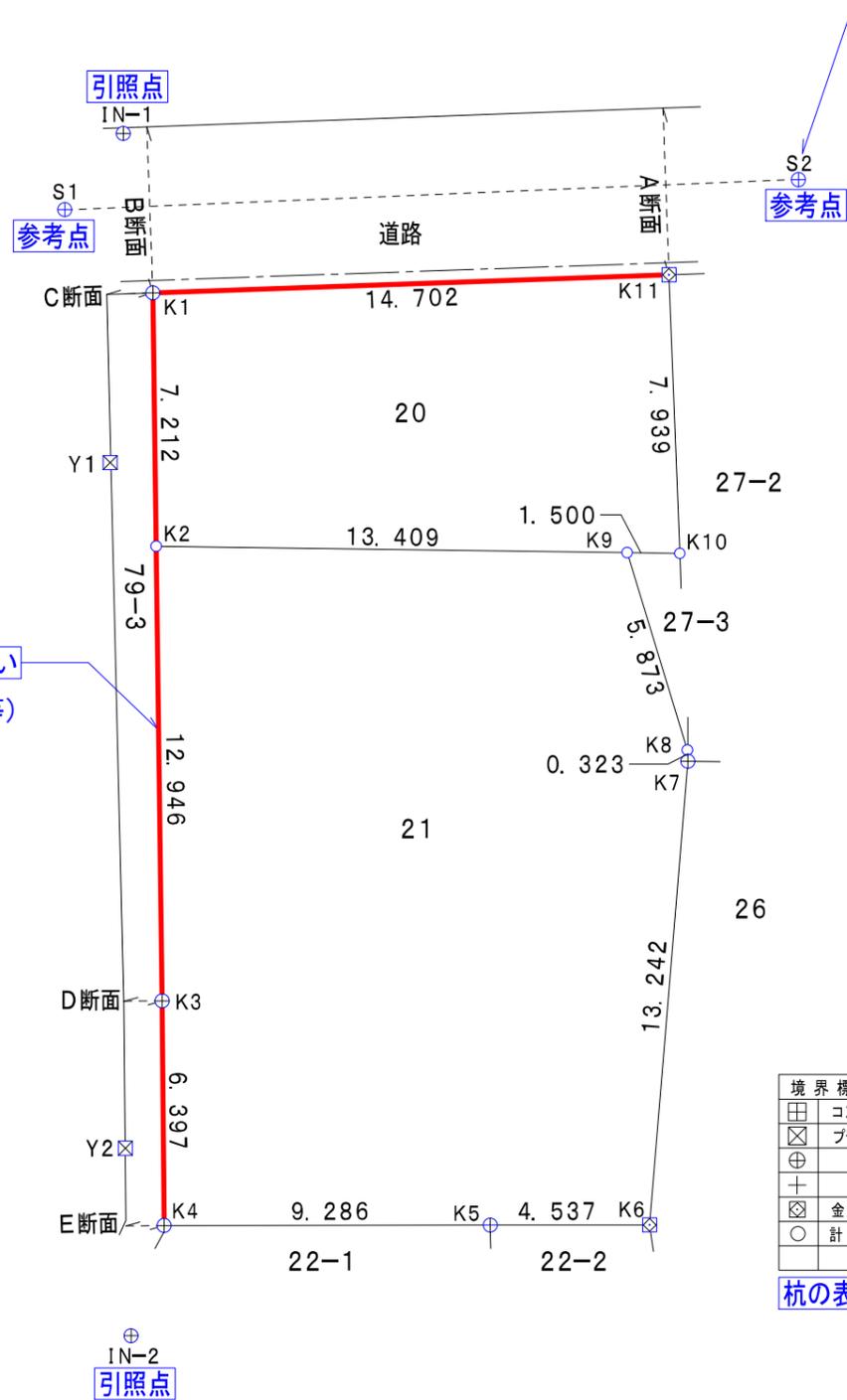
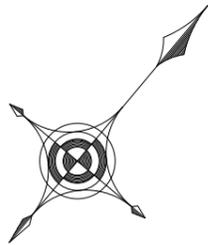
記

● 確定図及び断面図

- ・境界の変化点毎に境界標の種別を記載する。
（※不調となった場合、新設した境界標は撤去して下さい）
- ・境界復元の主旨により公共基準点とは別に引照点2点以上と、測量地全体の境界寸法及び座標求積表を表示する。
- ・現況道水路幅員をそれぞれ明記する。
- ・境界の変化点毎に断面図を作成する。
- ・断面図の縮尺は1 / 50程度とする。
- ・申請箇所の筆界は赤線、管理界は緑線等にて表示する。

● 境界立会承諾書

- ・原本でない場合は作成者の原本証明をする。



官民境界の確認の根拠とした点は参考点としてください

確認した官民ラインは赤線にしてください
(管理界の場合は緑色等)

境界標の種類	
田	コンクリート杭
⊗	プラスチック杭
⊕	鉄
+	刻印
⊠	金属プレート
○	計算点

杭の表示を記載してください

直角座標法求積表

地番	20			
NO	X _n	Y _n	Y _{n+1} - Y _{n-1}	X _n · (Y _{n+1} - Y _{n-1})
K1				
K2				
K9				
K10				
K11				
			合計面積	
			地積	m ²

地番	21			
NO	X _n	Y _n	Y _{n+1} - Y _{n-1}	X _n · (Y _{n+1} - Y _{n-1})
K2				
K3				
K4				
K5				
K6				
K7				
K8				
K9				
			合計面積	
			地積	m ²

確認した官民界の座標値を記載してください(求積表でも可)

引照点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	備考
IN-1			
IN-2			

世界測地系であっても引照点の位置と座標値を記載してください。

参考点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	備考
S1			
S2			

官民境界の確認の根拠とした点は参考点として位置と座標値を記載してください

申請地以外の辺長及び座標値(引照点と参考点を除く)は記載しないでください

引照点は、マンホールには設置しないでください

写真

写真

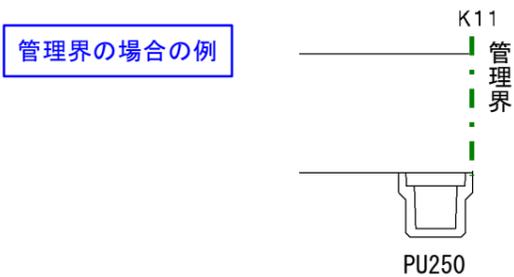
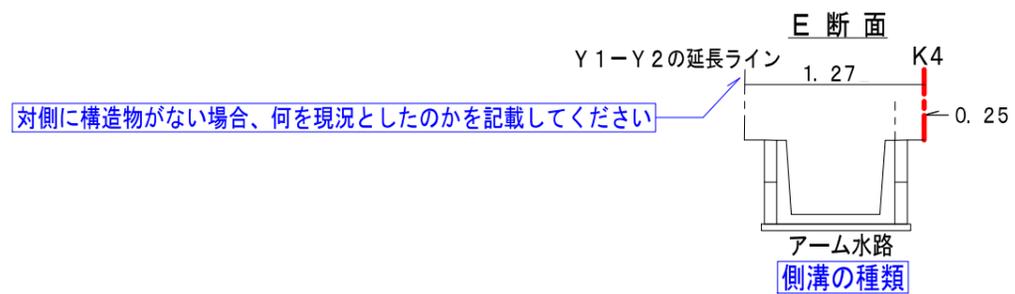
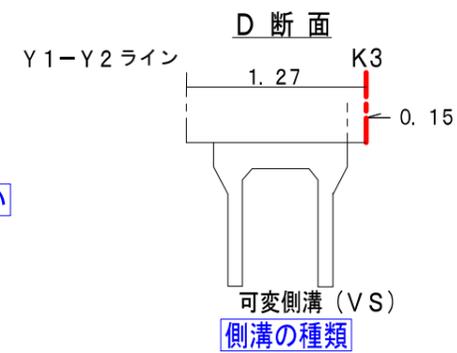
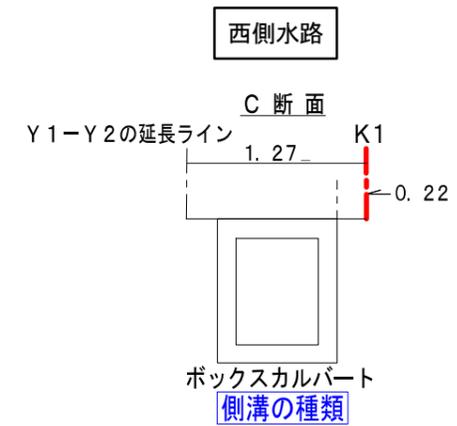
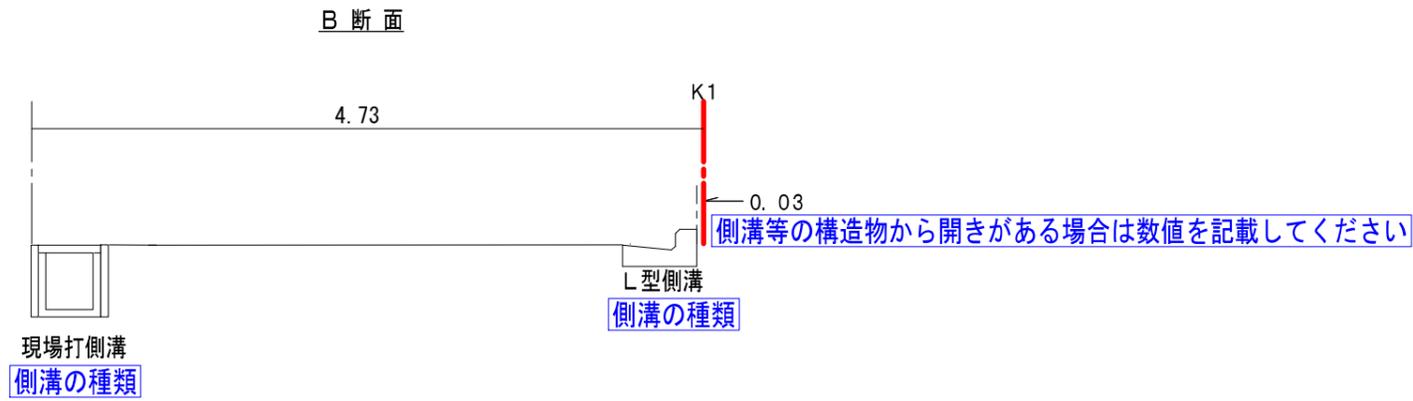
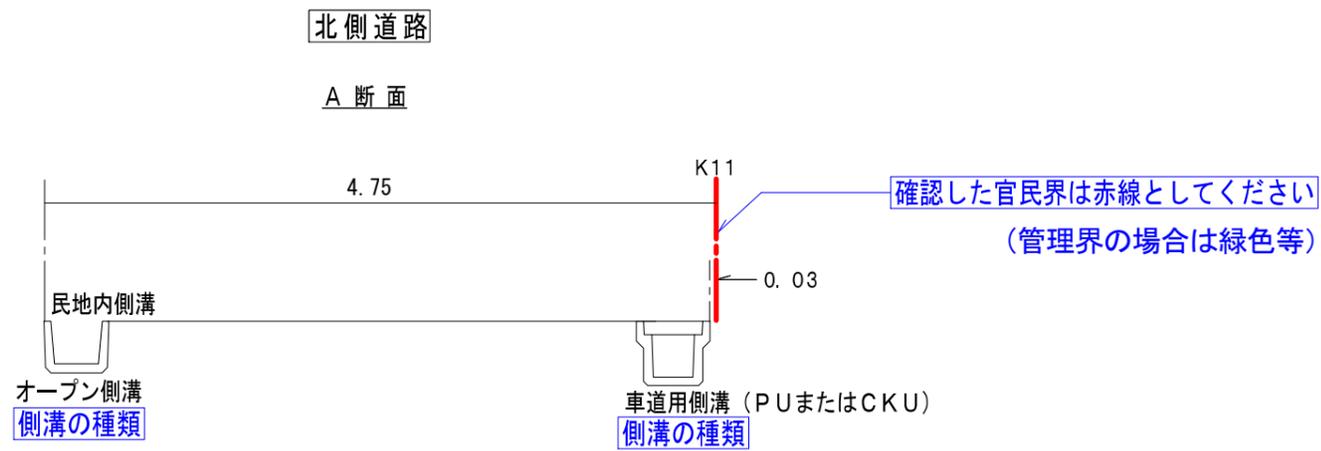
写真

写真

境界標の写真(官民界のみ)を添付してください 別紙でも構いません

境界標は、民地内に設置してください

所在地番	一宮市〇〇町字〇〇20番 21番		
図面名称	確定測量図	縮尺	1:250
作成者	一宮市●●町●●丁目●●番●●号 土地家屋調査士 □□□□ 職印		
作成年月日	平成 年 月 日		



側溝は種類を記載してください。

所在地番	一宮市〇〇町字〇〇20番 21番		
図面名称	断面図	縮尺	1:50
作成年月日	平成 年 月 日	作成者	一宮市●●町●丁目●番●号 土地家屋調査士 □□□□ 職印